

木の文化で都市再生は可能か

～2004年すまい・まちづくりフォーラムの新企画にあたって～

2002年から、好評のうちに春秋2回にわたって大阪梅田スカイビルで開催されてきた「すまい・まちづくりフォーラムウエスト21」も今年で3年目を迎えます。運営委員会ではこれまでの総括を踏まえて新たな方向を模索してきましたが、3年目の新企画として、現在各方面で注目されている「木の文化」の都市再生への可能性と展開方向を探究しようということになりました。

過去幾度かの震災や戦災の経験を通して、わが国では火災や地震に弱いとされる木造建築・住宅の「不燃化」と「耐震化」が至上命題とされてきました。大都市では非木造建築が主流となり、また各種法制度も非木造化を促進しています。しかし最近では、日本のすまい・まちづくりにおける「木の文化」の復権への動きが注目されるようになりました。構造・材質・衛生・環境の面で木造建築・住宅の再評価が進み、また新たな可能性が切り開かれてきています。法制度の上でも、特区制度や建築条例の積極的活用によって都市・地域の特性に合わせた新しい展開例が生み出されるようになりました。

2004年からの新企画では、従来の春秋2シーズン開催を秋期一本に絞って開催し、集中的かつ重点的にフォーラムを組み立てる計画です。開催期間は10月から11月にかけての土曜日午後、各種学会の行事を避けて大阪梅田スカイビルにおいてシリーズで開催する予定です。

現在、テーマはいずれも仮題ですが、「都市再生における木の文化の特質と役割～その歴史と将来」、「法制度からみた木の文化の復権可能性」、「木造住宅の構造力」、「木造建築の不燃化～材質加工技術の発展から」、「都市居住環境としての木造住宅の再評価」、「資源循環時代の木造建築・住宅の発展方向」などを予定しています。いずれもテーマにふさわしい第一級の講師を招いての企画です。どうかご期待下さい。



もくじ

フォーラム/長期耐用を目指す住宅・住宅地の開発	
	前田雅信 2
トピックス/川辺川ダムを巡る闘いの諸相	
	中島熙八郎 5
寄稿/府公社住宅の建て替えを契機に、千里ニュータウンの破壊が進む	
	角橋徹也 8
先生と私/偉大な学問の山脈	日比野正己 10
二つの展覧会から/京都ゆかりの教授・建築家たち	
	三村浩史 12
個人記念館/オクタヴィア・ヒル生誕地博物館	
	中島明子 14
会員/京都のまちなかにこだわって	小伊藤直哉 14
会員/防災分野への挑戦	近藤民代 15

総会のお知らせ

日時 2004年6月19日(土) 13:00～
会場 西山記念文庫
◆終了後、講演会を予定しています。

夏の学校 2004 開催します

期日 9月中旬 2泊3日
対象 建築・住居・都市計画などに関心がある
学生・院生、会員、自治体関係者など
会場 長崎
◆プログラムを検討中、次号で詳細をご案内します。

参加者をご紹介ください!